



松中だより

校訓: 自主・自律・自学

学校だより 第4号

千葉市立松ヶ丘中学校

令和3年6月30日(水)

曇天の梅雨空の中、学区のアジサイもが色鮮やかにしっとりと咲きそろっています。令和3年度が始まってから、早3か月が過ぎました。この間、PTAの皆様はじめ地域の皆様には、学校行事への協力、生徒たちの見守り活動等、いつも温かく力強いご支援をいただき、心より感謝を申し上げます。お蔭様で、日々の学習や教育活動を着実に進めることができ、生徒たちも大きく成長することができました。

地域の方から「子どもたち、とても挨拶がよくできますね」というお話を伺うと、松ヶ丘中の子どもたちの素直な心や子どもの成長を願う地域の皆様の温かい気持ちが伝わってきて、とても嬉しい気持ちになります。ありがとうございます。

さて、夏休みまでいよいよ残すところ約2週間となりました。一つの区切りでもあるこの時期を生徒たちが大事に過ごせるように、学習や生活、行動面など、これまでの締めくくりをしっかりと行い、楽しく実り多い夏休みを過ごすための準備をしていきたいと思ひます。

夏休みは、自分で課題を決めて取り組んだり、様々なイベント等に参加したりと、普段はできないようなことにも積極的にチャレンジし、すばらしい思い出をたくさんつくるよい機会でもあります。生徒たちがそれぞれ自分なりのめあてをもって、日々楽しく充実したものにできるように、事前の指導に力を入れて参りたいと思ひます。

特に交通事故に関しては、学校で指導されたことや家庭でご確認して頂いたことをしっかりと守れるように繰り返し注意を促して参りたいと思ひます。学校と家庭、そして地域社会での見守りによって、生徒たちが楽しく充実した夏休みを過ごせますよう引き続きご支援とご協力のほどをどうぞよろしくお願い致します。

【7月の予定】

月	火	水	木	金	土	日
			1 保護者面談 木 1. 3. 4. 5	2 保護者面談 金 2. 3. 4. 5	3	4
5 学割申込締切 ネットモラル 教室⑥	6	7 視写の日 総体・コンクール 激励会⑤⑥ 創立60周年記念事業 実行委員会	8 視写の日 夏休み補充学 習希望メ切	9 白衣着用最終日 1年つばさ 口腔衛生指導⑤⑥ 2年職業講話会⑤⑥	10 総体 1日目	11 総体 2日目
12 給食白衣回収 ～16日	13	14 視写の日	15 視写の日 木 1. 2. 3. 4 大掃除⑤	16 給食終了 金 1. 3. 4. 5 夏休み前集会⑤	17 総体 3日目	18 総体 4日目
19 夏季休業～8/29 総体5日目	20 総体 6日目	21 総体 7日目	22 海の日 総体最終日	23 スポーツの日 オリンピック～8/8	24	25
26 夏休み補充学習 (松ヶ尊塾)①	27 夏休み補 充学習②	28 夏休み補充学習 ③	29	30	31	

【8月のおもな行事予定】

25日(水) パラリンピック観戦(1年生・つばさ学級)

26日(木) 定期テスト7日前部活動中止期間～9/3朝練まで(職員室入室禁止)

夏休み補充学習(松ヶ尊塾)④

27日(金) 夏休み補充学習(松ヶ尊塾)⑤ 29日(日) 夏季休業終了

30日(月) 集会・月1・2・5 部活動カット 夏季休業明け集会

31日(火) 火1・2・5・6 避難訓練・清掃

松ヶ尊塾(しょうかそんじゅく)開設について

本校の周辺には高校や大学などの教育機関が多くあります。また、日頃より学校教育にご理解のある地域の方々が多く居住されています。そこで、地域の学校職員や地域の教育機関、地域住民の方々と連携し、子どもたちに有効な学習の場を設定していこうと考え「地域連携学力向上プラン」を展開していこうと考えました。名付けて「松ヶ尊塾」吉田松陰が山口県萩市に設けた松下村塾に引っ掛けました。まずはこれまで行ってきた本校の補充学習と特別支援学級の学習補助を手始めに、地域の大学や住民の方々の支援をいただきスタートする予定です。スタートしてからの様子や生徒の感想などは、今後の学校だよりやホームページでご紹介していきたいと思っております。

「夏休みの生活について」

前期も残すところあとわずかとなりました。登校日数にすると、あと17日間で夏休みとなります。コロナ禍であっても子どもたちにとって夏休みは特別なもので、やっぱり皆うれいようです。さて、「44日間の夏休みに何を予定ですか？」夏休みには、普段はなかなかできないたくさんの「チャンス」があるように思います。たくさん遊ぶチャンス、泳げるようになるチャンス、苦手な学習の力をつけるチャンス、そして、ゆっくりするチャンス等、様々です。この夏、感染症に気を付けながらもどんなチャンスにしたいかを親子で相談しながら目標を立てると、有意義な夏休みになるのではないのでしょうか。しかしながら、夏休みには宿題があります。計画的に進められるようにお子さんへのアドバイスもお願いします。

また、一方で生活リズムが乱れたり、トラブルに巻き込まれたりする心配もありますので、お子さんの生活面や安全面にも十分ご配慮をお願いします。

8月末にまた、たくさんの笑顔に会えることを楽しみにしています。 生徒指導主任 関山

見直そう郷土の歴史「ふるさとの街道土気往還」 第一話

現在の千葉市登戸周辺から九十九里まで続く古代からの道を「土気往還」と呼びます。今回は松ヶ丘中学校創立60周年記念に際し、学区(トップマートと中学校の間を通る土気往還の名所を巡る旅をシリーズでお届けします。

室町時代の千葉の様子を伝える「千学集抄」には「結城浦」という湊の名で残されています。結城浦は「源平闘諍録」の説話『結城浜の戦い』があった場所でもあります。下総国の市場(現在の中央区市場町付近)と都川でむすばれ、「千葉の湊」としての役割を果たしていたと考えられています。土気往還は登戸浦と土気、九十九里を結び、江戸築地に荷揚場(にあげば)を持ち、年貢米や海産物を房総半島から江戸に海上輸送する拠点となりました。土気は九十九里方面から運ばれた物資を江戸へと運ぶ重要な道です。普段、何気なく通っている道も調べてみるとこんな歴史が隠れています。冒頭で紹介した登戸浦は浮世絵師葛飾北斎の『富嶽三十六景』の「登戸浦」でも描かれています。